

2024年10月吉日
クオリカプス株式会社

カプセル外観検査・質量選別複合機のスケールアップモデル「Qwv-150」を11月発売開始予定

クオリカプス株式会社（本社：奈良県大和郡山市/代表取締役社長：松村誠一郎）は、業界で初めて全周外観検査と質量選別を一台で行えるカプセル外観検査・質量選別複合機「Qwv-100（キューブ100）」を2021年に発売し、そのユーザビリティと革新性で高い評価を受けています。この度、弊社は「Qwv-100」のスケールアップモデル「Qwv-150（キューブ150）」を2024年11月に全世界へ向けて発売することを決定しました。

新モデル「Qwv-150」は前モデル「Qwv-100」が評価された操作性や検査精度を継承しつつ、1時間あたり15万カプセルの生産能力に拡大し、前モデルを上回る生産性を実現したことで、より多くのお客様のニーズに対応することが可能になりました。また、これまで CFR Part11（医薬品・医療機器などに必要な米国の電子記録・署名に関する規則）の基準に適合していた本機ですが、新たに CE マーキング（EU（欧州連合）加盟国の基準を満たすものに付けられる基準適合マーク）にも適合し、グローバルな市場での製造現場の効率化と品質保持に大きく寄与することを期待しています。

昨今の製造業界では労働力不足が大きな課題となっており、より少ない人員での生産性の確保が求められています。また、国際的な市場競争が激化する中で、コスト削減と生産性の向上が急務とされており、「迅速かつ効率的な生産プロセス」に対するニーズが高まっています。

「Qwv-150」はこれらの課題に応える設計となっています。1台で外観検査と質量選別の両方を行うことができ、少人数で効率的な作業が可能です。操作性に優れ、全ての操作を機械の前面から実行でき、部品交換も工具不要で行えます。



このように機能性と効率性を併せ持つ「Qwv-150」は、あらゆる地域で一貫した高品質の製造を可能にし、製造現場に大きな価値を提供します。

Qwv-150 の概要

- ・ 製品名：Qwv-150
- ・ 特徴：クオリカプスの独自技術により、業界で初めてコンパクトな筐体 1 台でハードカプセルの全周外観検査と質量選別機能を実現した前モデル「Qwv-100」の操作性や検査精度はそのままに、1 時間あたり 15 万カプセルの生産能力で世界中の高品質なカプセル製品製造に貢献します。また、これまで CFR Part11 の基準に適合していた本機ですが、新たに CE マーキングにも適合しました。
- ・ 発売予定時期：2024 年 11 月

会社概要

「クオリカプスは人々の健康に貢献することを目的として、必要な最も良い製品を供給する」、という基本方針に則り、1965 年の創業以来、品質へのこだわりを第一にして医薬品・健康食品用ハードカプセル、および製剤関連機械を開発・製造し、全世界に供給しております。

- ・ 本社所在地：奈良県大和郡山市池沢町 321-5
- ・ 代表取締役社長：松村 誠一郎
- ・ 設立：1965 年 4 月 26 日
- ・ 事業内容：ハードゼラチンカプセル及び HPMC カプセルの製造販売
錠剤印刷機・外観検査機など医薬品関連機器の製造販売
- ・ 自社サイト URL：<https://www.qualicaps.co.jp/>

※Qwv[®]は、クオリカプス株式会社の登録商標です。

お問い合わせ先

クオリカプス株式会社 営業本部

〔TEL〕0743-57-8920

〔FAX〕0743-56-5113

〔E-mail〕sales-md@qualicaps.co.jp